

## IJMSA Vol.31, No.1

### 特集：航空機の放物線飛行による短時間微小重力実験 I

#### ◆編集後記◆

今号は「飛行機の放物線飛行による短時間微小重力実験」という特集号で、近年パラボリックフライトで実験をされた方々にご執筆いただきました。国内のパラボリックフライトを用いた研究者のアクティビティを感じていただければ幸いです。また執筆者のご協力により、寄稿された原著論文、解説のうち、半数が英文となりました。今後、国際誌として IJMSA が発展していく上での端緒となるように願います。  
(今村)

今号および次号の特集は、航空機実験等の短時間微小重力実験特集です。多岐にわたる実験が相当数実施されてきましたので、一度それらをできるだけまとめておこうとの考えです。今後航空機実験等の短時間微小重力実験を行ってみたいとお考えの会員の方々の参考になれば幸いです。最後に、今回今村先生に獅子奮迅のご活躍をしていただきましたこと、この場を借りてお礼申し上げます。  
(足立)

航空機を用いた日本の微小重力実験は、ダイヤモンド エア サービス株式会社の皆様の協力無しにはありえません。単に微小重力環境という特異な場を提供して下さるだけでなく、微小重力実験特有のノウハウについてアドバイスをしてくださったり、他分野の方との交流の場を設けてくださったりと、特に私のような若手研究者や学生にとっては、掛け替えのない経験であります。そのような素晴らしい環境を与えてくださった皆様に、改めて感謝いたします。  
(小澤)

2014.1.31